

学び舎のまち

2012年

春号

足利

学び舎のまち

2012年

春号

足利



鏡阿寺

室町幕府を興した足利家の居宅跡で、市内有数の桜の名所です。市民からは「大日様」と呼ばれ親しまれています。



栃木県指定天然記念物

大藤の見頃は4月下旬～5月上旬

白藤の見頃は5月上旬頃

【花の楽園】あしかがフラワーパーク
ふじのはな物語～大藤まつり～

開催期間 2012年4月18日～5月20日

営業時間 午前7時～午後9時

入園料金 大人900円～1700円 小人500円～800円

※営業時間、入園料金は開花状況により変動しますので、お問い合わせください。

樹齢145年以上の大藤や、うす紅藤、むらさき藤、白藤、きばな藤の4色の藤が約1か月間、移り変わりながら見頃を迎えます。

足利市迫間町607 ☎0284-91-4939

HP <http://www.ashikaga.co.jp>



史跡足利学校

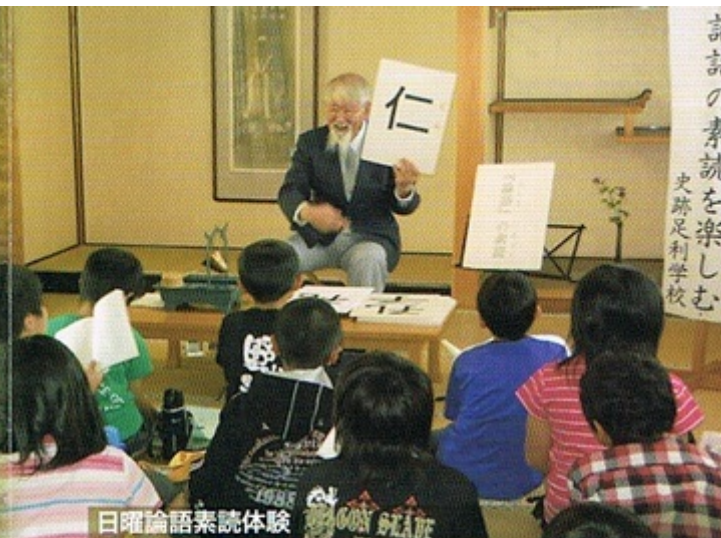
天文18年(1549年)フランシスコ・ザビエルにより「日本国中最も大にして最も有名な坂東の大学」と西洋に紹介された、日本最古の学校です。

〒足利市昌平町2338

☎0284-41-2655

参観料/一般400円 高校生210円 中学生以下&障がい者 無料

参観時間/午前9時~午後5時(受付は午後4時30分まで)



日曜論語素読体験

孔子の教え「論語」を、足利学校参観者のみなさんと一緒に大きな声で音読する「素読」の体験を行っています。

普段は非公開の書院で行います。お子さまにもご参加いただける内容です。学生に戻った気分で「論語の素読」を楽しんでみませんか。

開催日/4月~11月の毎週日曜日(約20分)

場所/足利学校書院

時間/第1回目 午後1時30分~ 第2回目 午後2時20分~

参加料は無料です。

論語の素読を楽しむ
史跡足利学校

史跡足利学校論語素読運営委員長

須永美知夫先生

足利学校の日曜論語素読体験は、普段は非公開の書院で行います。北庭園と孔子廟を望みながら体験する論語素読は格別の味わいがありますよ。みなさんのお越しをお待ちしております。



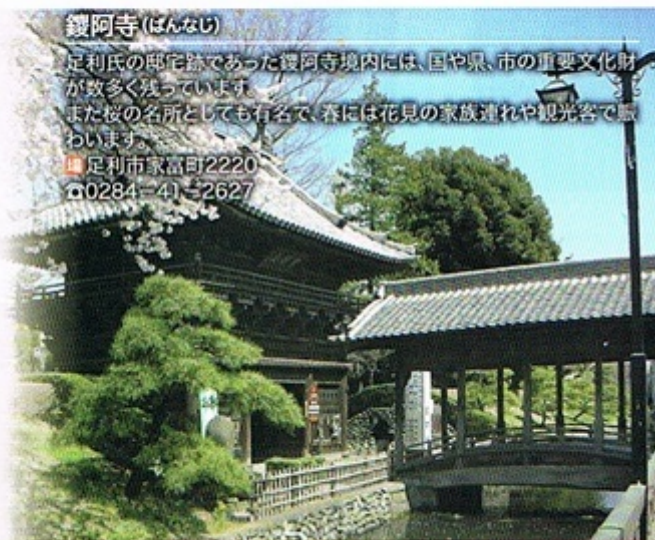
花の香りに癒されて...

春の足利



あしががフラワーパーク

鮮やかな5000本のツツジが咲き乱れる。藤の花と同時期に見頃を迎え、園内を華やかに彩ります。



稲阿寺(はんなり)

足利氏の邸宅跡であった稲阿寺境内には、国や県、市の重要文化財が数多く残っています。また桜の名所としても有名で、春には花見の家族連れや観光客で賑わいます。

〒足利市家富町2220

☎0284-41-2627



栗田美術館

江戸時代に肥前鍋島藩で生産された伊万里・柿右衛門・鍋島を所蔵する、世界屈指の陶磁美術館です。館内には四季折々の草木があり、特に春は梅や桜が素晴らしい。

〒足利市駒場町1542

☎0284-91-1026

入館料/一般1550円、小中高生520円



足利織姫神社

産業と縁結びの神様として祀られている足利織姫神社は、約1300年の歴史を持ち、国の登録有形文化財に認定されています。

〒足利市西宮町3889

☎0284-22-0313(足利織姫神社奉賛会)



ココ・ファーム・ワイナリー

美しい緑につつまれたココ・ファーム・ワイナリーは、100%国産葡萄からワインをつくらしている国内有数のワイナリー(ワイン醸造場)です。

〒足利市田島町611 ※ワインショップ・カフェもあります。

☎0284-42-1194

春の足利花めぐり



■梅 <西溪園>
白梅・紅梅合わせて約1200本の梅林。開花時期には無料開放されます。
西宮町3855(B・2)
見頃 2月下旬～3月中旬



■桜 <足利公園>
桜やつつじの名所として有名です。古墳があり、市民の憩いの場として親しまれています。
緑町1丁目3775-1外(B・3)
見頃 3月下旬～4月中旬



■桜 <鍔阿寺>
歴史的な景色と相まって風格を感じさせる人気の撮影スポットです。秋の大銀杏も圧巻です。
家富町2220(C・2)
見頃 3月下旬～4月中旬



■桜 <千歳袋川>
足利で最も人気、人出の多い「名所」となっています。毎年「千歳さくらまつり」を開催。
千歳町袋川沿い(D・4)
見頃 3月下旬～4月中旬



■しだれ桜 <旧袋川>
めずらしい72本のしだれ桜並木です。住宅街にありますので、ゆっくりお散歩がおすすめ。
田所町地内(市総合運動場北東)(C・1)
見頃 4月中旬～下旬



■つつじ <織姫公園>
330本もの桜が美しい、市内でも有数の名所である織姫公園は、つつじも見事です。
足利市西宮町地内(B・2)
見頃 4月下旬～5月中旬



イベント案内

●足利まつり
・第29回足利まちなかウォーク
足利まつりのメインイベントである「足利まちなかウォーク」は、市の中心を流れる渡良瀬川と市内の観光スポットをめぐるウォークラリーです。チェックポイントでは、スタンプやクイズが用意されており、毎年リピーターも多く人気のイベントです。
平成29年10月3日
渡良瀬川
0284-0284



名物「ポテト入り焼きそばマップ」は観光協会ホームページからダウンロードできます。
<http://www.ashikaga-kankou.jp/pamphlet>



もんじゃわたなへ
創業以来変わらない中細麺を使用。コッパスープで、味をつけ、ピリ辛のソースが決め手の員外くさん・ボリューム満点の焼きそば。家族みんなでもんじゃを食べながらのんびりできる。[店名]
足利市家富町2301の1(G・1)
0284(41)5595
営業時間/12時～21時
定休日/木曜日



はなや

織姫公園の北門向かいにあるお好み焼き店。おすすめの「ポテトジャンボ焼きそば」は、具だくさんで食べ応えがある。秘伝の鶏ガラスープに3種類のソースをブレンドして、「シ」のある細麺にマッチしている。
足利市家富町2247(G・1)
0284(41)6998
営業時間/12時～20時
定休日/火曜日・第3水曜日

あしかが名物

ポテト入り焼きそば

住所のあとに()内は地区位置です。



足利の春を愛でながら、名物を味わおう

サンローラン
建物の裏に入り込みにくそうな感じだが、入ってみると居酒屋風でアットホームな店。一度蒸し上げたこだわりの太麺に新鮮なちやんとキャベツが絶妙にマッチ。自慢の味付け玉子がついでくる。
足利市伊勢町3の10(G・2)
0284(41)3136
営業時間/11時半～14時半
定休日/日曜日



29日(日)午前9時～受付
 中核緑地多目的広場(G・2)
 14(足利商工会議所)



足利への交通アクセス

- 【電車の場合】**
 東武伊勢崎線浅草駅から特急で約75分(北千住から60分)
 上野から東北新幹線または宇都宮線小山駅で両毛線に乗り換え
 小山から約40分
 上越(長野)新幹線高崎駅で両毛線に乗り換え、高崎から約60分
- 【車の場合】**
 北関東自動車道足利インターから約8分
 北関東自動車道太田桐生インターから約15分
 東北自動車道佐野藤岡インターから約25分
- 【観光に関するお問い合わせ】**
- 足利市観光協会
 〒326-0053 栃木県足利市伊勢町3丁目6-4(太平記館内)
 tel 0284-43-3000 fax 0284-43-3333
<http://www.ashikaga-kankou.jp/>
 - 足利市観光交流課(住所は上記太平記館内)
 tel 0284-20-2165 fax 0284-43-3333
<http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/>
 - 足利商工会議所
 〒326-8502 栃木県足利市道3丁目2757
 tel 0284-21-1354 fax 0284-21-6294
<http://www.ashikaga.info/>



まちなかマップ